

広島県感染症発生動向週報

[広島県感染症予防研究調査会]

1. 五類定点疾患週報情報

令和7年第36週(令和7年9月1日～9月7日)【速報】

No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号	No.	疾患名	週間報告数	定点当たり	過去5年平均※1	発生記号
1	急性呼吸器感染症 (ARI)※2	4,650	49.47	-	↗	11	突発性発しん	6	0.11	0.27	↘
2	インフルエンザ ※3	28	0.30	0.49	↗	12	ヘルパンギーナ	36	0.63	0.55	↗
3	新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	806	8.57	-	→	13	流行性耳下腺炎	2	0.04	0.03	
4	RSウイルス感染症	37	0.65	0.89	↘	14	急性出血性結膜炎	0	0.00	0.01	
5	咽頭結膜熱	22	0.39	0.23	↗	15	流行性角結膜炎	26	1.37	0.38	↗
6	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	98	1.72	0.95	↗	16	細菌性髄膜炎	0	0.00	0.00	
7	感染性胃腸炎	241	4.23	2.81	↘	17	無菌性髄膜炎	2	0.10	0.02	
8	水痘	6	0.11	0.08		18	マイコプラズマ肺炎	13	0.65	0.34	↓
9	手足口病	30	0.53	1.59	↑	19	クラミジア肺炎 ※4	0	0.00	0.00	
10	伝染性紅斑	117	2.05	0.01	↘	20	感染性胃腸炎(ロタウイルス)	0	0.00	0.00	

※1 過去5年間の同時期平均(定点当たり) ※2 咳嗽、咽頭痛、呼吸困難、鼻汁、鼻閉のいずれか1つ以上の症状を呈し、発症から10日以内の急性的な症状であり、医師が感染症を疑う外来症例に該当する患者数を計上(他の定点把握疾患として報告されている患者数(No.2～6及び12)を含む) ※3 鳥インフルエンザを除く ※4 オウム病を除く

発生記号(前週と比較)

	ARI定点 (内科)	ARI定点 (小児科)	眼科定点	基幹定点
疾患No.	1～3	1～13	14,15	16～20
定点数	37	57	19	20

急増減	↑	↓	1 : 2 以上の増減
増減	↗	↘	1 : 1.5 ~ 2 の増減
微増減	↗	↘	1 : 1.1 ~ 1.5 の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

対象疾患名	警報開始基準	警報継続基準	注意報開始基準	県内の発令状況	保健所別の流行状況 (定点当たり)						
					西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
伝染性紅斑	2	1	-	警報発令 (R7.5.22 発令)	1.71	4.80	2.60	0.67	2.32	0.38	1.71
新型コロナウイルス感染症 (COVID-19)	13	8	8	注意報発令 (R7.8.21 発令分)	7.69	9.25	9.22	4.80	8.14	8.00	12.00

【急増減疾患(前週比2倍以上増減)】

- 急増疾患 手足口病 (14件 → 30件)
- 急減疾患 マイコプラズマ肺炎 (26件 → 13件)

2. 一類・二類・三類・四類感染症及び全数把握五類感染症発生状況

類別	報告数	疾患名	計	西部	西部東	東部	北部	広島市	呉市	福山市
一類	0	発生なし	0							
二類	5	結核	5			2		2		1
三類	2	腸管出血性大腸菌感染症	2			1			1	
四類	7	A型肝炎	1					1		
		つつが虫病	1			1				
		日本紅斑熱	3	1		2				
		レジオネラ症	2	1				1		
五類	114	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	2							2
		後天性免疫不全症候群	1					1		
		梅毒	9			2		6		1
		百日咳	102	11	39	12	1	24	6	9

注) 西部…大竹市、廿日市市、府中町、海田町、熊野町、坂町、安芸高田市、安芸太田町、北広島町、江田島市 西部東…竹原市、東広島市、大崎上島町
東部…三原市、尾道市、世羅町、府中市、神石高原町 北部…三次市、庄原市

● 詳しい流行状況は、広島県感染症・疾病管理センターのホームページをご覧ください。 <https://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/hcdc/>